6. 相談

子ども家庭支援センター

妊娠中から18歳未満のお子さんのいるご家庭の相談にのりながら、必要なサポートをご案内します

どんな相談ができるの？

「子どもの世話を頼める人がいない」「ひとり親になってこれからが不安」
「保育園の入園や子どもの預け先について相談したい」
「パートナーのことで相談したい」「イライラして子どもをきつく叱ってしまう」
「親子で日中過ごせる場所を知りたい」など

どんなサポートがあるの？

そのほかにもいろいろなサポートがあります

●ショートステイ（お泊りでのお預かり）

保護者の病気や出産、家族の介護、急な出張、育児疲れ・育児不安などで、一時的にお子さんの世話ができないときに、0歳から12歳までのお子さんを施設などでお預かりします。

●トワイライトステイ（午後10時までのお預かり）

仕事などで、保護者の帰りが遅くなるときや土日や祝日に保護者が不在になるときに、小学生のお子さんを区内の施設でお預かりします。

世田谷区　赤ちゃん・子どものショートステイ、トワイライトステイ

●子ども配食事業「KODOMOぱくぱく便」

保護者の病気・ケガ、仕事がなくなったなどで家庭状況が大きく変わり、ごはんを食べることが難しいお子さんがいる家庭に、栄養バランスを考えたお弁当をお届けします。

世田谷区　ぱくぱく便

どうやって相談したらいいの？

お住まいの地域の子ども家庭支援センターの窓口やお電話で、ご相談ください。

子育てや家庭の不安や悩みについて、どこに相談したらいいか迷ったときは、まずはご連絡ください。私たちといっしょに考えましょう。

世田谷区子ども家庭支援センター

お問い合わせ

各総合支所子ども家庭支援センター
（連絡先はP38～39）